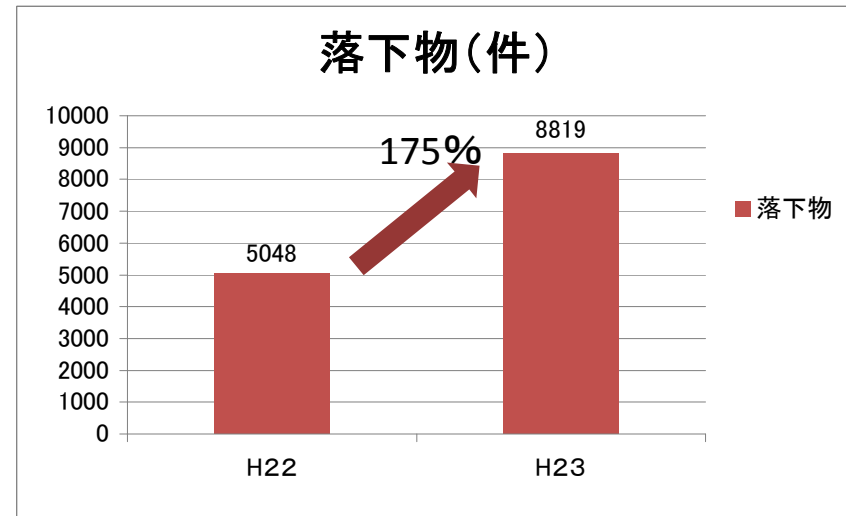
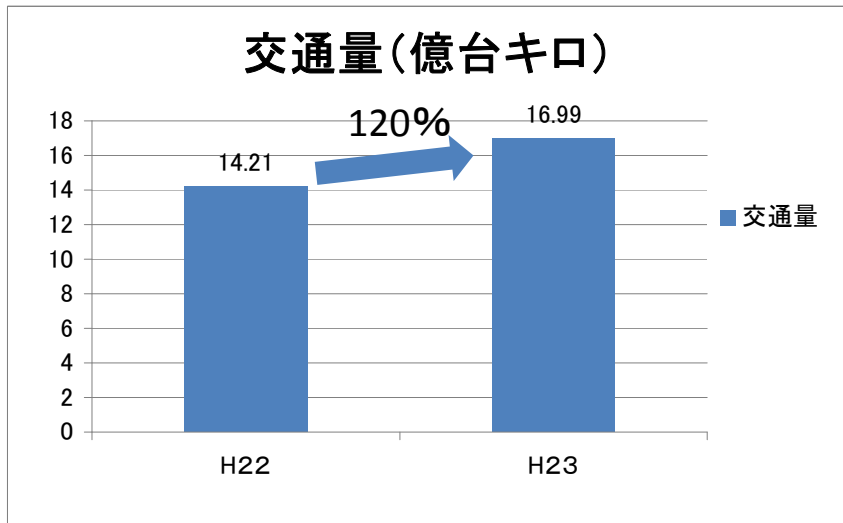
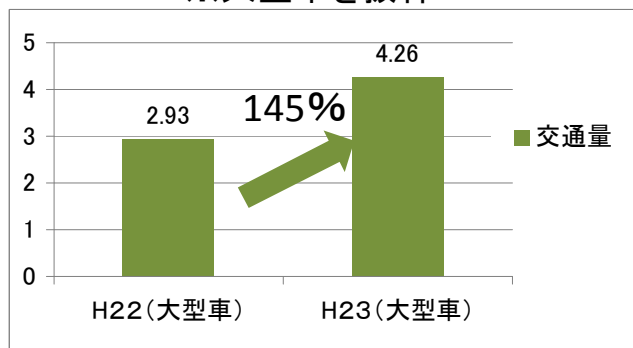


■東北支社管内の震災後(4月～6月)の落下物の状況

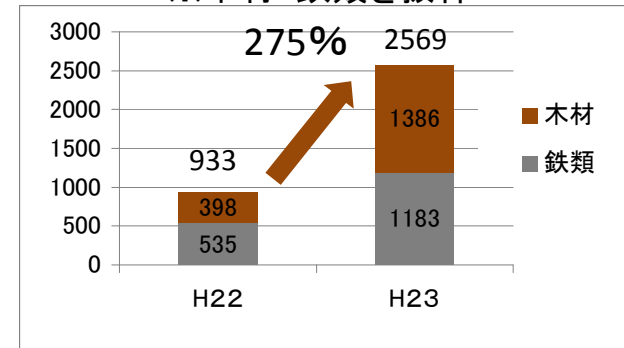
- ・交通量全体の伸び(H22→H23)は120%であるが、その内大型車は145%と特に大きな伸びとなっている。
- ・落下物件数の伸びは、大型車の伸びより更に大きい175%となっている。
- ・落下物の種類を見ると、木材、鉄類が急増(275%)している。



※大型車を抜粋



※木材・鉄類を抜粋



※億台キロ=交通量×走行距離